



ともに学ぶ。考える。

インターネット安全教室

～大人もこどもも一緒に学び、考える。インターネットとのつきあい方～





安全教室指導用教材利用規約

独立行政法人情報処理推進機構
セキュリティセンター

「安全教室指導用教材」は、インターネット安全教室での利用を目的に独立行政法人情報処理推進機構（IPA）（以下「IPA」という。）が作成した教材、およびこれを用いて指導するためのポイントをまとめた講義要領（今後に作成され得る各々の改訂版を含む。）です。なお、改訂版が利用可能となった後は、専ら改訂版をご利用ください。

IPAは、本利用規約に同意いただくことを条件として、「安全教室指導用教材」の利用を無償で許諾します。有償セミナー等での利用を希望する場合は、事前にIPAに申し出て別途許諾を得てください。

1. 「安全教室指導用教材」に関する著作権その他すべての権利は独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が保有しており、国際条約、著作権法その他の法律により保護されています。
2. 「安全教室指導用教材」は、情報セキュリティや情報モラルの教育、普及の目的に限り、無償の授業、各種セミナーや研修等にご利用いただけます。
3. 必要な範囲での複製（生徒等受講者への配布のための複製を含む。）は可能とします。
4. 「安全教室指導用教材」は原文のまま利用してください。ただし、グラフの形式を変える、文体を変える等、単なる表記形式のみの変更は可能とし、また、具体的な利用場面においてやむを得ない場合であって、かつ前記目的のために必要な場合には、その必要な範囲で、利用者の責任において、文意を変えず、かつ原文のままでないことが容易にわかるように明記または明示（例「～を基に作成」等）することを条件として、文面の一部改変等を可能とします。
5. 「安全教室指導用教材」の中のデータやグラフ・図表・イラスト・映像等の全部または一部を引用等した場合、本利用規約に同意したものとみなします。
6. いかなる形で利用する場合においても「安全教室指導用教材」を利用する際は、出典（IPAの名称、資料名（「安全教室指導用教材」）、URL等）を容易に判る態様で明記または明示してください。
7. 「安全教室指導用教材」を利用する部分と利用者が自ら作成する部分が混在した教材等を作成する場合、「安全教室指導用教材」利用部分か、利用者自身による作成部分かが容易かつ明確に判別できるようにしてください。なお、利用者は、自己の作成部分について全ての責任を負うものとします。
8. 「安全教室指導用教材」（本項においては、利用者が自ら作成する部分が混在する場合を含む）の二次利用を希望する者に対して複製物を配布する場合には、相手先に本利用規約を配布するなどにより、相手先が「安全教室指導用教材」（利用者が自ら新たに作成した部分を除く）を利用する際には本利用規約に同意する必要があることを伝えてください。
9. 「安全教室指導用教材」で提供する情報の正確性、信頼性、網羅性及び完全性については、IPAが保証するものではありません。
10. 「安全教室指導用教材」のファイルをダウンロードすることまたは利用したこと等により生じるいかなる損害（他人に対して責任を負う場合を含む。）についてもIPAは何ら責任を負いません。
11. 本利用規約は予告なく改正する場合があります。その場合、改正後の内容は、それがIPAのウェブページ上で公表された時以降の利用に適用するものとします。
12. 「安全教室指導用教材」及び本利用規約に関する質問は、net-anzen@ipa.go.jpまでお寄せください。なお、IPAからの応答等は、その業務に支障のない範囲内とさせていただきます。

フィルタリング ペアレンタルコントロール 【8】

「インターネットの危険から
子どもたちを守るために」
保護者、大人の責務について





動画を見てみましょう

以下の動画を流してください。

はじまして、ペアコです。

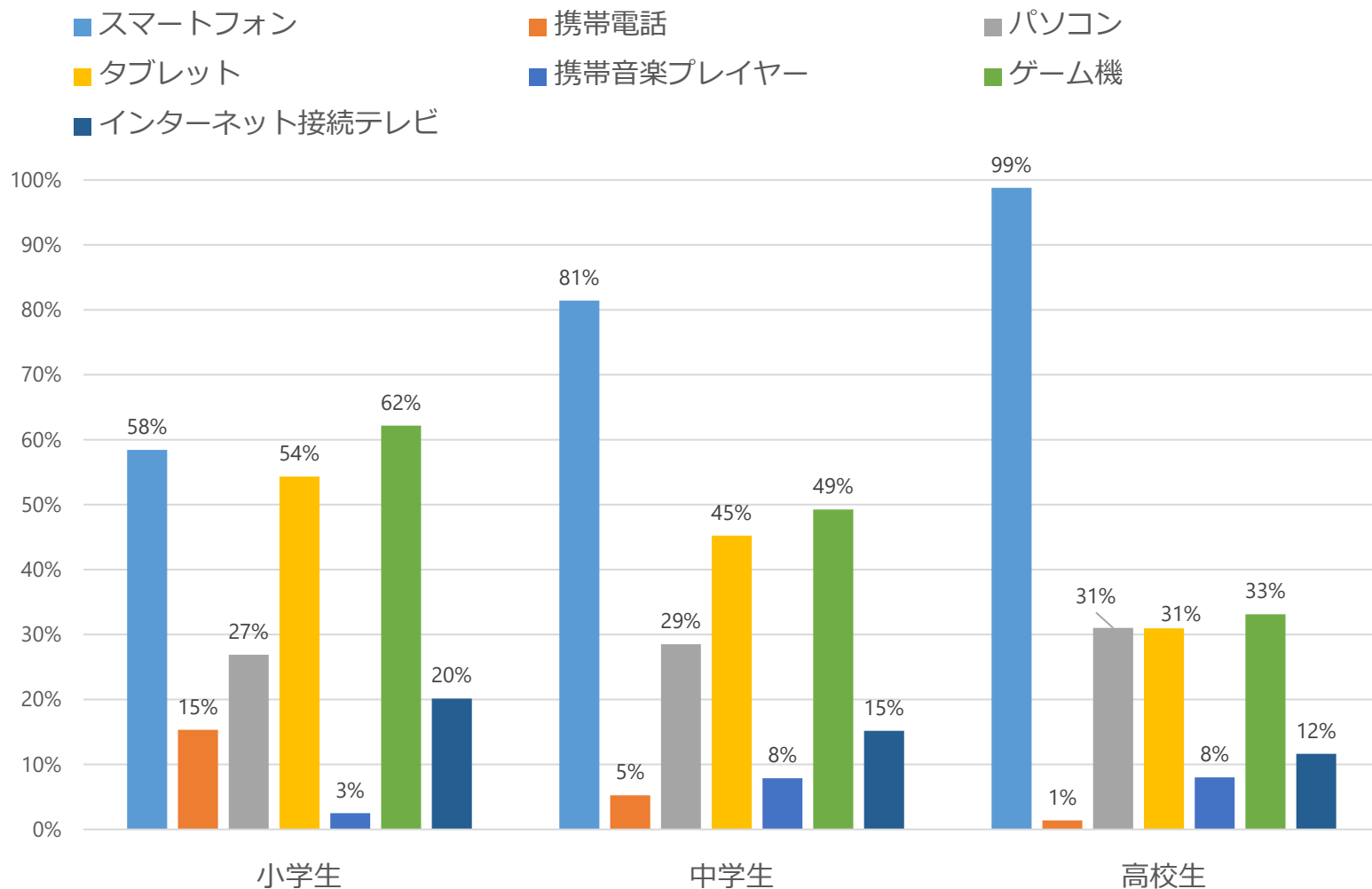
～親と子のスマホの約束～

URL:

[https://www.youtube.com/watch?v=xvgBJFud
oMs](https://www.youtube.com/watch?v=xvgBJFud
oMs)

【00分00秒から03分40秒まで】

青少年が利用するICT機器



信頼と放任は大違い



- 使い過ぎ・依存の問題
- SNSを起因とする出会い
- SNSを起因とする性被害
- 自画撮りの送信
- コミュニケーショントラブル
- 個人情報拡散トラブル

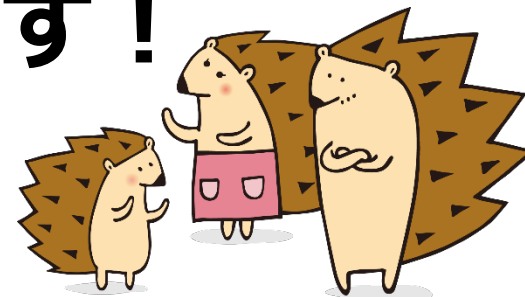
色々な人間が混在するインターネット社会に参画するには、
それなりの覚悟と責任が伴うことを伝えることも大事。

保護者ができることは？



- ①ICT機器の所有者、責任者を明確に！
- ②子どもと話し合って設定する。
 - フィルタリング
 - ルール作り
- ③利用用途を把握する。

コミュニケーションが大切です！



ペアレンタルコントロールでできること



子どもの安全のために設定を調整

一日のスマホの利用時間

成人向けサイトへのアクセス

有料アプリの購入やアプリ内での課金

年齢に応じたアプリの使用

使用できるコンテンツ

プライバシーの公開

Webサイトへのアクセス





動画を見てみましょう

以下の動画を流してください。

はじまして、ペアコです。

～親と子のスマホの約束～

URL:

[https://www.youtube.com/watch?v=xvgBJFud
oMs](https://www.youtube.com/watch?v=xvgBJFud
oMs)

【08分28秒から11分52秒まで】

子どもも大人も一緒に考える



保護者・教職員等の取り組みの必要性



青少年インターネット環境整備法

青少年にインターネットを利用させる際の保護者の責務が法律で規定されています。（第6条）

※青少年 とは
十八歳に満たないものを言う



ペアレンタルコントロールの方法



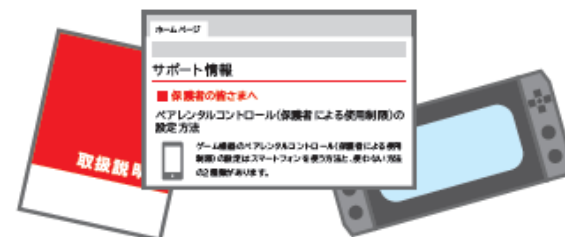
子どもと話し合って、適切にICT機器を設定してください。

- まずは大人がお手本に
- 子どもの利用状況を把握
- 内容が子どもに適切か判断

POINT 1 OS事業者(Apple・Google等)が提供する、ペアレンタルコントロールのサービスを活用しましょう。



POINT 2 各ゲーム機にもペアレンタルコントロールのサービスがあります。各説明書やホームページなどで確認し、最初に設定しましょう。



(参考) 内閣府「ネットの危険から子供を守るために」

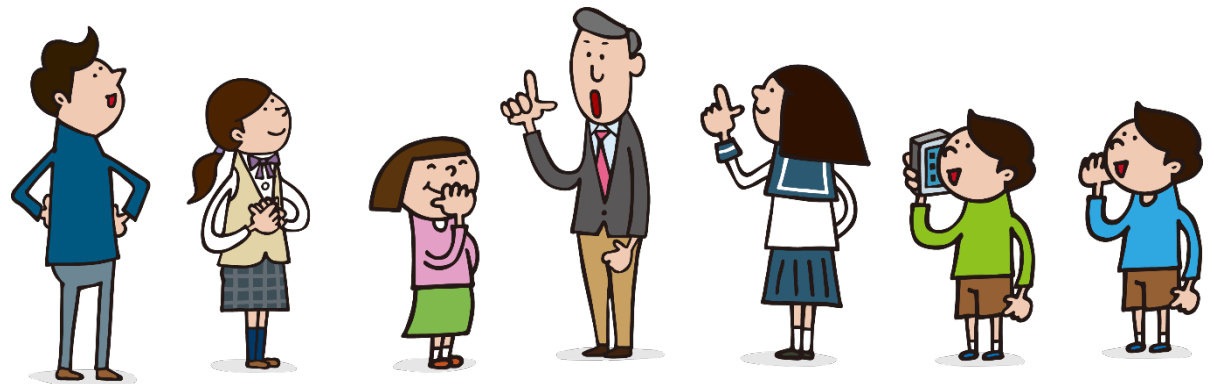
https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/index.html

(画像引用) 内閣府「スマホ時代の子育て」

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/r01/leaf/pdf/leaf-print.pdf

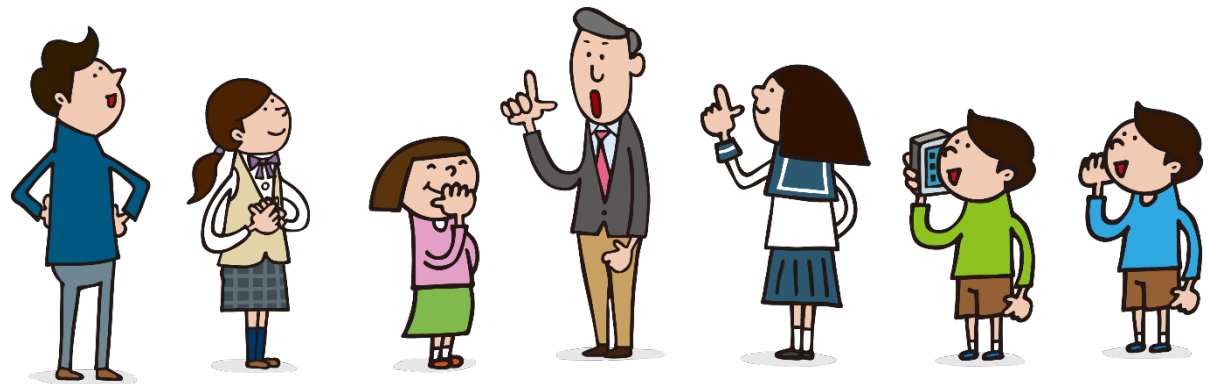
まとめ

ペアレンタルコントロール を活用する。



まとめ

実生活とのバランス 家庭のルールを作る。



第14回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」 2018
標語部門 優秀賞

あなたの居場所
ネットじゃなくて
現実（ここ）にある

愛媛県 愛媛県立松山南高等学校 1年（当時） 山中 望未さん